

SDP シリーズ* 第2回

大学の研究戦略マネジメント

2017年 **10**月**13**日(金) 13:00～16:30

東北大学川内北キャンパス 教育・学生総合支援センター東棟4階 大会議室

かつて大学における研究とは、教員個人の研究にほかなりませんでした。現在は、国際共同研究を含めた研究組織と経費の拡大、委託研究の拡大による外部者への応答責任と利益相反の内在、組織としての大学・研究科・研究所の戦略的研究の拡大など、機関としての組織的研究が広がりました。また、各国は、政府による研究戦略計画を策定し、大学の研究は国家としての研究に結びついています。こうした動向をふまえ、大学は、基礎研究・応用研究・開発研究のバランスを取り、社会の課題解決と知の創造的発展に貢献する研究戦略を立案することが求められています。

この問題について、小林信一氏「現代社会における科学技術イノベーション政策の動向と課題」、林隆之氏「研究評価の現状と課題」、羽田貴史氏による「リスクマネジメントとしての研究倫理の取り組み」と造詣の深い3人の講演をふまえ、方向を明確にします。研究マネジメントは、URA制度が2011年度から開始されたように、日本の大学では発展途上です。

大学の研究マネジメント担当部門の方々にはぜひご参加ください。

* 大学設置基準等の改正（2017年4月）により、大学の教育研究等の効果的な運営を図るため、職員のほか教員や執行部をも対象とする新しい「SD」が義務付けられました。本プログラム「SDP シリーズ」は、新SDの趣旨を踏まえ、各層の運営責任者、教育研究を担う教員、業務の最前線を支える職員、各々の立場から、教育研究マネジメントを含む大学運営の高度化に取り組む上で共通に必要なとされる重要テーマについて、連続セミナーを開催していきます。

13:00～13:10 開会挨拶・趣旨説明 羽田 貴史（東北大学高度教養教育・学生支援機構 教授）

13:10～14:00 講演 1 **現代社会における科学技術イノベーション政策の動向と課題**

小林 信一（放送大学 客員教授）

14:00～14:50 講演 2 **研究評価の現状と課題**

林 隆之（大学改革支援・学位授与機構 教授）

14:50～15:00 休憩

15:00～15:50 講演 3 **リスクマネジメントとしての研究倫理の取り組み**

羽田 貴史（東北大学高度教養教育・学生支援機構 教授）

15:50～16:20 質疑応答

16:20～16:30 閉会挨拶

designed by freepik.com

参加申込み方法 HPの「イベント申込み」から申込みいただけます。

<http://www.ihe.tohoku.ac.jp/>

東北大学高度教養教育・学生支援機構

検索

※Web申込み不可の場合は、氏名・所属・連絡先(e-mail)を明記の上、ihe-seminar@g-mail.tohoku-university.jp までお申込みください。

東北大学高度教養教育・学生支援機構
大学教育支援センター
TEL.022-795-4471 Fax.022-795-4749
Email. ihe-seminar@g-mail.tohoku-university.jp

主催

東北大学高度教養教育・学生支援機構